

ハイ デミアンです

国際交流員  エッセートーク 58

Bears

2021年は北海道でこれまで以上にヒグマのニュースが多いように感じています。札幌では6月18日に4人がヒグマによって負傷しました。私は滝里ダムの付近で車を走らせている最中にヒグマを3度目撃しました。北海道に住んでいるこの11年の中でヒグマは6度見たことがあります、その半分は今年なのです。

なぜ最近あらゆる場所でヒグマがニュースになっているのでしょうか。そして、ますます多くのヒグマが人里に降りてきているのはなぜなのでしょう。私はインターネットのサイトで、その答えとなる素

晴らしい記事を読みました。ヒグマによる人身被害を調査した研究所の話です。

ヒグマの生態に詳しい研究員によると、過疎化によって管理されなくなった畑が広がり、人とヒグマの住む場所を分けるエリアがなくなったことで、気づかないうちにヒグマが人の近くで生活しているのです。さらに、ハンターの高齢化がすすんで銃による駆除ができなくなり、箱わなによる捕獲へ変わってしまったため、ヒグマが人を恐れなくなったことも、私たちに被害を与える原因になっているのです。

国外に住む友人や家族から芦別といえば何かと聞かれると、いつも冗談でこう返事します。「88%が森、2%がクマですね」と。皆さん、どうか安全に。



図書館へ行こう

芦別市立図書館 ☎22-2204

◎休館日 / 9月1日・6日・13日～20日・27日・10月1日・4日

開館時間 / 9:30～18:00



◆新着図書ピックアップ◆

《小説、実用書など一般図書》

invert-城塚翡翠倒叙集- (相沢沙呼)、仮面 (伊岡瞬)、緊急事態下の物語 (尾崎世界観他)、神よ憐れみたまえ (小池真理子)、婿どの相逢席 (西條奈加)、心臓に針を (佐伯琴子)、我が産声を聞きに (白石一文)、ブレイクニュース (薬丸岳)、罪の因果性 (横関大)

《児童書》

まよなかのトイレ (まるやまあやこ)、ダメダメだー (松丸未来/中谷靖彦)、きたきつねとはるのいのち (手島圭三郎)、ねたふりゆうちゃん (阿部結)、いっぽんばしこちょこちょ (とよたかずひこ)、おいでおいで... (こわい絵本) (中村まさみ/松本ジョゴ)

絵本読み聞かせ会 / 9月11日(土)、25日(土)、10月9日(土) 午後2時～

展 示	9月	・花実絵と夢口ゴアート(2階)=30日(木)午後5時まで ・日本の郷土玩具「四国編」(1階)=30日(木)午後4時まで
	10月	・和紙ちぎり絵芦別慈恵園ハイビスカス作品展(2階)=31日(日)午後3時まで ・昭和レコード展(1階)=31日(日)午後5時まで

📖 おすすめの1冊

『怒れる老人 あなたにもある老害因子』

安藤俊介 著 (株式会社産業編集センター)

高齢者が怒りっばくなる理由のうち、「社会的理由」と「個人的理由」にスポットをあてて、アンガーマネジメントの見地から、怒りの真相をひもとく。自分の中の老害因子の有無がわかるセルフチェックリストも掲載。



■ 9月の移動図書館車運行日程

日	曜日	ステーション名	時間
8, 22	水	マックスバリュ芦別店	13:10～13:30
		上芦別小学校	13:40～14:00
		にしむら商店(上芦別町)	14:20～14:40
		西芦別共同浴場	14:50～15:10
		頼城消防分遣所	15:20～15:40
9, 23	木	西山商店(野花南町)	13:10～13:20
		上芦別生活館	13:30～13:40
		かざぐるま	14:50～15:05
		ケアハウスあしべつ	15:15～15:30
9(木), 21(火)		さくらハイツ	16:20～16:35
		中野記念病院 芦別小学校	15:45～16:15 13:50～14:10

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後実施予定の行事等についても、状況により中止または日程変更となる場合がありますので、ご了承ください。